

令和7年5月期 横浜市感染症発生動向調査委員会報告

《今月のトピックス》

- 百日咳の報告数が急激に増加しています。
- 伝染性紅斑の報告数が高い水準で推移しています。
- 感染性胃腸炎の報告が再び増加しています。
- 梅毒は20歳代～50歳代を中心に幅広い年齢層で患者が多く発生しており、引き続き注意が必要です。

◇ 全数把握の対象 <2025年4月21日～5月18日に報告された全数把握疾患>

腸管出血性大腸菌感染症	3件	後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)	1件
腸チフス	1件	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4件
パラチフス	1件	侵襲性髄膜炎菌感染症	1件
E型肝炎	2件	侵襲性肺炎球菌感染症	15件
レジオネラ症	2件	水痘(入院例に限る)	1件
アメーバ赤痢	3件	梅毒	22件
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	4件	百日咳	141件
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2件		

1. **腸管出血性大腸菌感染症**:20歳代～40歳代で、O血清群はO26が1件、O157が1件、不明が1件です。経口感染と推定される報告が1件、感染経路等不明が2件です。
2. **腸チフス**:10歳未満で、海外での接触感染と推定されています。
3. **パラチフス**:10歳代で、海外での接触感染と推定されています。
4. **E型肝炎**:50歳代及び60歳代で、経口感染と推定される報告が1件、感染経路等不明の報告が1件です。
5. **レジオネラ症**:60歳代及び90歳代で、いずれも肺炎型です。感染経路等は不明の報告が2件です。
6. **アメーバ赤痢**:40歳代～60歳代で、性的接触(異性間)と推定される報告が1件、感染経路等不明の報告が2件です。
7. **カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症**:40歳代～70歳代で、感染経路等はいずれも以前からの保菌と推定されています。
8. **劇症型溶血性レンサ球菌感染症**:いずれも80歳代で、血清群はB群です。尿路感染と推定される報告が1件、感染経路等不明の報告が1件です。
9. **後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)**:30歳代で、感染経路等は不明です。
10. **侵襲性インフルエンザ菌感染症**:60歳代～80歳代(ワクチン接種歴不明4件)で、以前からの保菌疑いと推定される報告が1件、感染経路等不明の報告が3件です。
11. **侵襲性髄膜炎菌感染症**:70歳代で、接触感染と推定されています。
12. **侵襲性肺炎球菌感染症**:10歳未満～90歳代(ワクチン接種歴4回1件、無5件、不明9件)で、飛沫・飛沫核感染と推定される報告が6件、その他の感染経路と推定される報告が2件、感染経路等不明の報告が7件です。
13. **水痘(入院例に限る)**:80歳代(ワクチン接種歴不明)で、感染経路等は不明です。
14. **梅毒**:10歳代～60歳代で、早期顕性梅毒Ⅰ期11件、早期顕性梅毒Ⅱ期6件、無症状病原体保有者5件です。性的接触による感染と推定される報告が20件(異性間17件、同性間2件、詳細不明1件)、感染経路等不明が2件です。
15. **百日咳**:10歳未満～80歳代(ワクチン接種歴5回1件、4回58件、3回3件、2回1件、1回1件、無8件、不明69件)で、家族内感染と推定される報告が34件、周囲の流行と推定される報告が14件、感染経路等不明の報告が93件です。

この報告とデータの詳細については、下記に掲載されていますので、ご参照ください。

横浜市衛生研究所ウェブページ

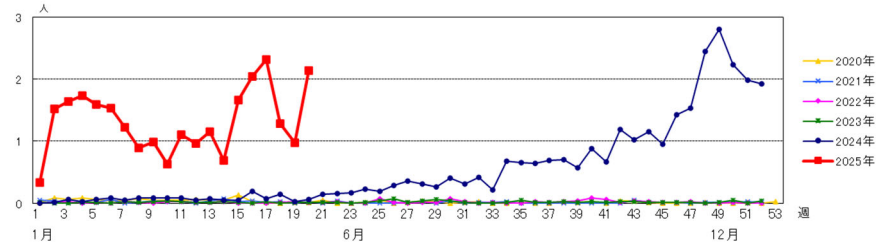
URL: <https://www.city.yokohama.lg.jp/kenko-iryo-fukushi/kenko-iryo/eiken/>

◇ 定点把握の対象

報告週対応表	
2025年第17週	4月21日～4月27日
第18週	4月28日～5月 4日
第19週	5月 5日～5月11日
第20週	5月12日～5月18日

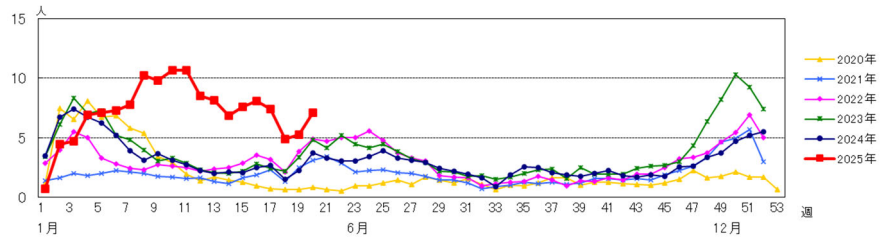
1 伝染性紅斑

2024 年 6 月頃より増加傾向となり、以後は例年よりも患者数が多い状態で推移しています。第 20 週は 2.14 です。



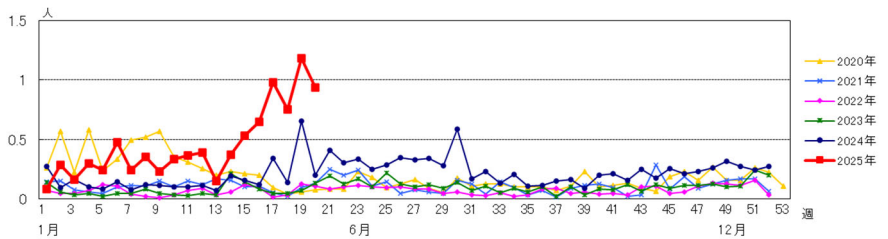
2 感染性胃腸炎

2025 年第 3 週(1 月 13 日～1 月 19 日)以降、概ね横ばいから緩やかな減少傾向に転じていましたが 18 週(4 月 28 日～5 月 4 日)以降再度増加しつつあります。第 20 週は 7.12 です。



3 水痘

2025 年第 14 週(3 月 31 日～4 月 6 日)以降、増加傾向に転じています。第 20 週は 0.94 です。



4 性感染症(2025 年 4 月)

性器クラミジア感染症	男性:41件	女性:29件	性器ヘルペスウイルス感染症	男性: 6件	女性:13件
尖圭コンジローマ	男性:27件	女性: 1件	淋菌感染症	男性:13件	女性: 4件

5 基幹定点週報

	第17週	第18週	第19週	第20週
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.25	0.25
無菌性髄膜炎	0.25	0.00	0.00	0.25
マイコプラズマ肺炎	0.25	0.50	0.50	0.25
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	0.00	0.00	0.50	0.00

6 基幹定点月報(2025年4月)

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	7件	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0件
薬剤耐性緑膿菌感染症	0件	-	-